

広報 うしく

2008.1.1

USHIKU CITY NEWS

第 968 号
茨城県牛久市



見て！僕のも上手にできたよ

親子ふれあい教室

12月9日、市中央生涯学習センターで「親子ふれあい教室」が開催されました。

この教室は、青少年育成牛久市民会議が主催となり、子どもが大人とともに、楽しく主体的に活動できる機会の提供と明るい家庭づくりに役立てることを目的に毎年開催されているものです。

「お正月用のしめ縄教室」では、講師の優しく分かりやすい指導の下で、親子で協力し合いながら、丁寧にコツコツとわらを編んだり縛ったり。新年を待ちわびながら一生懸命しめ縄を作っていました。



市民憲章

1. 水と緑を愛し 美しいまちをつくりましょう
1. 未来をのぞみ 明るいまちをつくりましょう
1. 心をやさしく 福祉のまちをつくりましょう
1. 日々をはげみ 豊かなまちをつくりましょう
1. 笑顔をとやさず 平和なまちをつくりましょう

主な内容

- ◆新年のごあいさつ…2P
- ◆牛久ワインビレッジ構想…4P
 - ・あたたかみのあるまち～マイホームタウン牛久～
- ◆所得税還付申告説明会を開催します…6P
- ◆医療年金だより…8P
 - ・後期高齢者医療制度の保険料について
- ◆リ・ポーン…9P
 - ・「マスオさん」でお馴染みの声優、増岡弘さんが語る「現代の理想の家庭とは」
- ◆牛久市障害者連合会です！…9P
 - ・団体紹介…すぺーす結、ほっとピア牛久の会
- ◆歴史・読み物 昔の牛久…10P
 - ・「住井すゑとその文学の里(二十三)」
- ◆消費生活センターだより…11P
 - ・「悪質商法」があなたを狙っています！
- ◆旬・菜・人…11P
 - ・降り積もる雪のような無数の小花～雪柳～
- ◆話題・街にひろう…12P
 - ・平成19年秋の叙勲、危険業務従事者叙勲
 - ・牛久小学校で「裁判員制度について考える授業」
 - ・牛久市合同金婚式
- ◆市民特派員レポート…15P
 - ・「牛久小さな旅～女化町界限～」
- ◆暮らしの情報…16P
 - ・うしく防災ワールド2008
 - ・新年賀詞交換会にご参加を
 - ・ブリアントヴィルうしく開催中
 - ・小学生議会(模擬議会)の傍聴について
 - ・国際交流サロンイベント「タイ語で話そう」
 - ・フリーマーケット出店募集
 - ・献血にご協力ください
 - ・障がい者なんでも相談
 - ・図書館 1月の予定
 - ・牛久自然観察の森 1月のイベント案内
- ◆牛久市平和の集い…20P



魅力あるまちづくりと 行財政改革の継続

ひたち野に小学校、奥野に消防出張所、
子育て支援と地域のたまり場づくり



牛久市長 池辺 勝幸

明けましておめでとうございます。旧年中は、市政運営に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、地方を取り巻く財政状況は非常に厳しいものがあります。当市の場合、歳出すべてにわたる見直しにより約30億円削減をし、破綻状態を脱したように見えますが、ひたち野うしく地区への小学校建設について都市再生機構との間で区画整理事業地内での用地取得の合意に達したことから本格的な建設準備が始まり、さらに福祉関連の扶助費の増加や、少子高齢化対策としての牛久駅西地区保育園の整備、民間保育園の誘致、児童クラブの拡充など、将来的に大きな財政負担が見込まれます。さらに、安全で安心な生活を送るための基盤整備の一つとして、牛久消防署東部出張所の建設や、健康づくりのための事業を総合的に推進するとともに、幅広い世代が集い、交流できる「たまり場づくり」を進めてまいりたいと考えております。

これらの取り組みにより、一時的に膨らむ市債残高も、将来に向けた街づくりの先行投資と捉え、引き続き行財政改革を推し進めながら積極的な施策の展開に努めてまいります。

市民が笑顔で集い、安らぎに満ちた日々の生活を常に思い描きながら、今年も牛久市の経営に邁進する所存です。市民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

安心して暮らせる街づくりに向けて

牛久市議会

市民の皆様、明けましておめでとうございます。2008年の輝かしい新年を皆様元気で過ごさうになり、迎えられましたことを心からお喜び申し上げますとともに、皆様方におかれましては、新たな希望に満ち、胸を膨らませておられることとご推察申し上げます。

本市議会は、皆様からの力強いご支援をいただき、昨年4月改選により22名が議員に就任し、新たな決意のもとにスタートしました。

我が牛久市は、人口8万人を目前に控えておりますが、少子高齢化の諸問題をはじめ福祉の充実や住環境などの整備、経済の安定などよりよい施策の充実が求められているところです。また昨年は、原油の高騰により、社会経済に少なからず影響があり、生活状況は誠に厳しく、引き続き予断を許さない状況であります。

市議会では、安全、安心、住みよい街づくりのため、さまざまな施策の実現のため、市民一人一人の意見に耳を傾け、その対策に取り組んでいく所存です。また、

議会の果たすべき役割と責任を自覚し、市民の皆様のご期待に沿うよう決意を新たにしていく所存です。



議長 沼田利光



副議長 宮原節子



ここに市民の皆様のご多幸をお祈りいたしますとともに、本年も相変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

姉妹都市
オーストラリア
オレンジ市から



オレンジ市長
ジョン・デイビス

今年9月には、オレンジ市の3つの高等学校が、牛久市を訪問する予定です。また3月にはオレンジ市の高等学校が、牛久市の高校生を受け入れることになっています。

このような交流活動は、生徒たちにとっては、自分たちが市民の一員であることを自覚し、また国際社会について理解を深めることができる、かけがえのない機会を提供していると思います。地域のことを考えるすべての人々たちによる、このような姉妹都市活動への積極的参加を呼びかけたいと思います。

新年が牛久市民の皆さんにとって、平和で幸福に満ち、健康、繁栄の恵みのある年になりますようお願い申し上げます。

姉妹都市
カナダ
ホワイトホース市から



ホワイトホース市長
ベヴ・バックウェイ

市議会議員および市民を代表して、私たちの姉妹都市に2008年の新年のごあいさつを送ることは、とても悦ばしいことだと思います。

昨年ホワイトホース市を訪れた派遣団の皆さんからは、心温まる想い出を頂きました。私たちは、皆さんに、北方の生活様式について深く考える機会を提供し、一生忘れられない印象を与えることができたのでは、と確信いたしております。

新年が、牛久市にとって素晴らしい年になりますように！



牛久市の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。「牛久かつば祭り」には、毎年多くの市民とともに参加し、牛久市民の皆様の温かさや熱意の中で最後まで踊らせていただいております。

また、竜神峡ハイキング、昨年開催いたしました「常陸太田秋まつり」には多くの皆様にご参加をいただき、誠にありがとうございます。昨年、両市のさらなる交流の発展のため、改めて「姉妹都市交流に関する提携」に調印したところでございますが、これを機に、合併後の常陸太田市の豊かな自然や史跡など、改めてご紹介させていただきますと考えておりますので、牛久市民の皆様には、気軽にあいだきいただけますようお願いいたします。

牛久市の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。「牛久かつば祭り」には、毎年多くの色麻町民が参加させていただいておりますが、その都度温かくお迎えをいただき、心から感謝申し上げます。

また、昨年は、6月に牛久市区長会の皆様、10月には牛久市老人クラブ連合会の皆様の色麻町を視察にあいだきいただき、誠にありがとうございました。お互いのお祭りだけでなく、さらにはこのような各団体の交流事業を通して、牛久市と色麻町の絆を一層強いものにしていきたいと思います。本年も多くの牛久市民の皆様があいだきできますよう、心からお待ちしております。

親善友好都市
宮城県 加美郡 色麻町から



色麻町長 伊藤拓哉

姉妹都市
茨城県 常陸太田市から



常陸太田市長 大久保 太一

ビレッジ構想

牛久ワインビレッジ構想

3つのテーマ

(1) シャトルネットサンス

日本初のワイン醸造場として開設したシャトーカミヤの再生とその周辺環境づくりおよび市民参加の仕組みづくりを目指します。

(2) 駅前ビルエスカートの活性化

市民のための開かれた「オープンハウス エスカート」として、駅前にふさわしい「顔」づくり、観光客にも利用しやすい施設づくりを目指します。

(3) 水と緑のネットワーク

牛久沼周辺にある水・緑や歴史・文化資源などを生かしながら、市民が憩い、観光客が歩いて楽しめる空間づくりを市民との協働により目指します。

あたたかみのあるまち

〜マイホームタウン牛久〜を目指して

まちづくりの目標である「あたたかみのあるまち」マイホームタウン牛久の実現のためのキーワードとなるものが「都市観光」です。

「都市観光」とは、牛久市の歴史資源などに磨きをかけ、地域の魅力をつくり、「住んでよし」「訪れてよし」のまちづくりであり、「都市観光」を軸とした活性化について展開していくべき方向を構想としてまとめたいものが「牛久ワインビレッジ構想」です。

この構想をもとに今後市民の皆さんとともに進めていきます。詳しくは、順次広報うしくなどでお知らせします。

◆牛久ワインビレッジ構想の理念

☆拠点とネットワークづくり

まちの歴史・文化的資産や地域資源を拠点として磨きをかけ、拠点を結び、まちを「回遊する(快適回遊空間)」ネットワークづくりにより都市観光の基盤を整えます。

☆明確な中心・顔づくり

来訪者を迎える、まちと人の出会いを演出できる「玄関・顔」、人と交流する(市民が出会い・ふれあう)「中心」となる空間・仕組みをつくることで、都市観光の魅力を高めます。

ます。

☆市民参加と協働

市民による積極的な推進と産官・民の協働を実践することにより、都市観光によるまちづくりをまちに根付いたものにします。

魅力を高めます。



牛久ワイン

◆シャトー・ネッサンス

ぶどう・ワインづくりの歴史やシャトー・カミヤという文化遺産などのほかに類を見ない地域資源『レンガの城』を有効利用します。

- ★日本初のシャトーの復元(ワイン醸造所、ぶどう畑の再生)へ
- ★シャトー周辺の環境づくり(みどり、ぶどう畑化)へ
- ★「文化遺産」や「ぶどう・ワイン」に対する市民意識の醸成を



牛久の観光スポット「シャトー・カミヤ」

◆駅前ビルエスカードの活性化

駅前にぎわいの拠点(市民のための開かれた「オープンハウス エスカード」)として、交流を楽しみ牛久を訪れる人々をもてなすウェルカム・プラザを設置します。

- ★駅前の利便性を生かした…
- ★市民に便利で利用しやすく
- ★玄関口に立地する「顔」としてふさわしく

牛久駅前の「ブリアントヴィルうしく」



◆水と緑のネットワーク

牛久沼周辺の資源の魅力をさらに生かし、市民が憩うレクリエーション空間、郷土の歴史、文化を学び伝える空間、支え合い迎え入れるコミュニティを醸成します。

- ★牛久駅とのネットワークを重視した…
- ★ワークショップや交流イベントの市民参加などのプログラムの充実を
- ★近隣との広域的な連携を



牛久沼には白鳥の姿も

※「牛久ワインビレッジ構想」についての詳しいパンフレットを市地域整備課で用意しています。

問い合わせ 市地域整備課 ☎873-2111内線2561～2562

所得税還付申告説明会を開催します

給与所得者(年末調整が済んでいる方)で、医療費控除や住宅借入金等特別控除を申告する方と、年金受給者の方を対象に確定申告書の説明と受け付けを行います。

◆説明会区分および日時

期 日	受付開始時間	説明開始時間	説明区分	場 所
1月28日(月)	午前9時30分	午前10時	給与所得者の医療費控除申告	市保健センター 研修室(2階)
	午後1時	午後1時30分	給与所得者の住宅借入金等特別控除申告	
1月31日(木)	午前9時30分	午前10時	年金受給者の申告	

- ・参加者多数の場合は、会場の都合上お断りする場合がありますので、ご了承ください。
- ・説明開始時刻までに受け付けを済ませてください。当日は説明を聞きながら、ご自分で申告書を作成していただきますので、説明開始時刻に遅れますと確定申告書などの作成ができない場合があります。
- ・説明会は説明区分に従って行いますので、当日の説明区分に該当されない方は、受け付けをお断りする場合がありますので、ご了承ください。

※住宅借入金等特別控除の申告については、平成19年中に新築または増築された方が対象です。

◆共通して必要な書類

源泉徴収票原本(平成19年分)、
計算機、筆記用具、印鑑(認め印)、
還付金の振込口座が分かるもの
(申告者本人名義のもの)

◆各種控除に必要なもの

《医療費控除を受ける方》

1 医療費の領収書(会社や健康
保険組合などからの医療費明細
書は不可)

※あらかじめ、治療を受けた人ご
と、病院・薬局ごとに集計して
おいてください。

2 生命保険会社や健康保険組合
などから給付、補てんされた額
の分かる書類

《住宅借入金等特別控除を受ける方》

1 住民票の写し(源泉徴収票と
同一の名前)

2 住宅取得資金に係る借入金の
年末残高証明書(借入先が発行)

3 家屋の登記簿謄(抄)本(登記
事項証明書:水戸地方税务局取
手出張所で交付)

4 建物の請負(売買)契約書の写
し

5 その他

①建物の取得とともに土地などの
取得のための借入金などがある
方は、前記1〜4のほかに

・その敷地の登記簿謄(抄)本
(登記事項証明書)

・その敷地の取得に係る契約書の
写し

・ひたち野地区にお住まいの方は
仮換地証明書(UR都市機構茨
城地域支社ひたち野常総開発事
務所で確認)

②増改築などを行った方は前記
1〜3のほかに

・増改築に係る請負契約書の写し
(ただし、工事代金が100万
円を超えること)

・建築確認通知書の写し、検査済
証の写し、または建築士から交
付を受けた増改築工事証明書

③一定のバリアフリー改修工事を

行った方

バリアフリー改修工事の適用には要件がありますので、詳しくは竜ヶ崎税務署までお問い合わせください。

④中古住宅を取得された方

中古住宅の適用には一定の要件がありますので、詳しくは竜ヶ崎税務署までお問い合わせください。

《年金受給者の方》

1 社会保険料支払証明書(国民健康保険税、介護保険料、任意継続保険料など)

2 生命保険料、地震保険料(従来の短期損害保険料控除が廃止となり、新たに地震保険料控除が新設されましたのでご注意ください。ただし平成18年末までに締結した長期損害保険については、従前の損害保険料控除が

受けられます)の控除証明書

3 医療費控除を合わせて受けるときは、《医療費控除を受ける方》を参照してください。

平成19年分の確定申告の相談および受け付けは、平成20年2月18日(月)から3月17日(月)まで(土・日曜日を除く)です。
ただし、2月24日(日)と3月2日(日)の2日間に限り、税務署、

市役所とも申告の相談、受け付けを実施します。

また、確定申告用紙は、1月21日から市役所でもお渡しできる予定です。

問い合わせ 市税務課

☎ 873・2111内線105
61059

税務署からのお知らせ

所得税の還付申告をされる方は、1月から申告書の提出をすることができず。

確定申告期間中は、申告会場および駐車場が大変混雑します。おおよび還付を受けるための確定申告書を提出される方は、自分で作成して郵送などで早めの提出をお願いします。

なお、平成19年分所得税・消費税の確定申告書については、所得税・消費税の確定申告が必要と思われる納税者の方に対して、平成20年1月28日(月)ごろ発送する予定です。

平成19年分確定申告の相談および申告書受付は次のとおりです。

【所得税】平成20年2月18日(月)～平成20年3月17日(月)
【贈与税】平成20年2月1日(金)～平成20年3月17日(月)
【消費税および地方消費税】平成20年3月31日(月)まで

◆ホームページから

申告ができます

国税庁では、確定申告に関する各種情報を納税者の方に提供するため、ホームページを開設しています。

◆農業所得の計算は収支計算

で!

所得金額は、収入金額から必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。

収支計算をすると経営状態が把握でき、損失が出た年はその損失をほかの所得から差し引いて計算することができます。

農業に関する出荷伝票や領収書を保管し、収入金額や必要経費などを記録しておきましょう。

詳しくは、竜ヶ崎税務署個人課税部門(☎0297・60・2029)までお問い合わせください。

問い合わせ 竜ヶ崎税務署

☎ 0297・66・1303



75歳以上(老人保健)の新しい医療制度のしくみ(5)

後期高齢者医療制度の

保険料について

4月1日から75歳以上の方(65歳以上で一定の障害があり広域連合が認定した方を含む)を対象とした後期高齢者医療制度がスタートします。この後期高齢者医療制度に加入されると保険料を負担していただくこととなりますが、現在加入されている保険制度(国民健康保険や被用者保険※)の資格を喪失してからの加入となりますので保険料の二重負担はありません。

※被用者保険(健康保険、船員保険、共済組合)。

保険料の算定と支払方法

保険料は、毎年4月から翌年3月までの1年間を基準として算定されます。

(1) 国民健康保険または被用者保険の被保険者であった方の保険料

保険料(年額) 限度額 50 万円	=	所得割 (前年の総所得 - 33 万円) × 0.076	+	均等割 定額 37,462 円
-----------------------------	---	--	---	---------------------------

保険料の具体例※均等割については、所得が低い場合、7割・5割・2割の軽減措置があります。

	1人世帯の場合				夫婦2人世帯の場合	
					夫	妻
年金収入	153万円	168万円	203万円	300万円	192万円	135万円
総所得金額	33万円	48万円	83万円	180万円	72万円	15万円
所得割	0	11,400円	38,000円	111,720円	29,640円	0
均等割	11,239円	11,239円	29,970円	37,462円	18,731円	18,731円
(軽減措置)	(7割軽減)	(7割軽減)	(2割軽減)	(軽減なし)	(5割軽減)	(5割軽減)
保険料(年額)	11,200円	22,600円	67,900円	149,100円	48,300円	18,700円

(2) 被用者保険の被扶養者であった方の保険料(●は経過措置、◎は凍結措置)

	4月～9月	10月～21年3月	平成21年4月～
所得割	●加入月から24月分は負担なし・25月目から負担		
均等割	◎負担なし	◎1割負担(1,873円)	●加入月から24月分は5割負担 (21年3月までは1割負担優先) 25月目から全額負担

(計算例) 被扶養者であった方が、20年6月に75歳の誕生日をむかえ広域連合に加入した場合

20年度の保険料 = (均等割1割負担) 37,462円 ÷ 2 × 0.1 = 1,800円

21年度の保険料 = (均等割5割負担) 37,462円 ÷ 2 = 18,700円

22年度の保険料…4月・5月(均等割5割負担18,731円 ÷ 12月 × 2月 = 3,121円①)

6月～23年3月(措置解除) (37,462円 + 所得割) ÷ 12月 × 10月②

= ① + ② (ただし、22年度以降の均等割と所得割については、見直しで変わる場合があります)

※100円未満切り捨て。

(3) 保険料の納め方

後期高齢者医療制度の保険料の納め方は、次のとおりとなります。

年金の年額	年金に対する保険料が占める割合	納付方法
18 万円以上	後期高齢者医療の保険料と介護保険の保険料の合計が年金額の半分以下	年金から天引き
	後期高齢者医療の保険料と介護保険の保険料の合計が年金額の半分を超える	納付書で納付
18 万円未満		納付書で納付
年度の途中で加入		納付書で納付

問い合わせ 茨城県後期高齢者医療広域連合 ☎029-309-1212(制度について)、☎029-309-1213(保険料について)
 FAX029-309-1126 ホームページ <http://www.ibaraki-kouikirengo.ecnet.jp/>
 市医療年金課 ☎873-2111内線1721～1722

リ・ボーン

男と女・共にめざそう明日のうしく
男女共同参画をめざして
市市民活動課男女共同参画推進室
☎873-2111内線1631



男女共同参画公開講座

現代の理想の家庭とは ～「サザエさん」を通して～

現代における理想の家庭の風景とは…。

アニメ「サザエさん」の“マスオさん”役や「アンパンマン」の“ジャムおじさん”役でお馴染みの増岡弘さん(右写真)が、生の声で「サザエさん」を通して見た“現代の理想の家庭”についてお話しします。

日時 2月2日(土)午後2時～3時30分

場所 市保健センター2階研修室

講師 増岡弘さん(声優)

定員 150人(先着順)

参加費 無料

申し込み方法 電話、FAX または Eメールで氏名、電話番号をお知らせください。託児または手話通訳が必要な方は、1月25日(金)までにお知らせください。

申し込み・問い合わせ 牛久市男女共同参画推進室 ☎873-2111内線1631 FAX873-2512

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

※託児、手話通訳をご希望の方は、1月25日(金)までにお申し込みください。

☆☆『男女共同参画ネットワーク』加入団体の紹介コーナーもありますので、ぜひご覧ください☆☆

牛久市障害者連合会です！

牛久市障害者連合会は、現在9つの団体がひとつになり活動しています。それぞれの団体の活動内容をご紹介しますので、ぜひご参加ください。(今回は連合会の中の2団体を紹介します)

すぺーす結

「すぺーす結」は、障害児の子育てサロンです。障害の種別、地域、年齢は問いません。親も子も仲間がいることで、安心して生活できるようにいろいろな活動を行っています。活動への参加は自由、気軽に遊びに来てください。

【活動内容】

- ・虹の会(共通のテーマで親同士が話し合う会)
- ・一緒に遊ぼうの会(地域の子と一緒に遊ぶ会)
- ・プチカフェ(障害児ママの子育てカフェ)
- ・パーソナルアシスタント小梅ちゃん(障害児の預かり保育)
- ・結文庫(関連図書の貸出)
- ・結通信

問い合わせ すぺーす結(杉井) ☎・FAX 870-3622 ホームページ <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tumuginowa/supe-suyui.html>

ほっとピア牛久の会

「みんなで集まってホッとしようよ」と平成13年5月に発足した精神障害者の家族会です。同じ悩みを持つ家族同士が助け合い、精神医療と福祉について学び合い、私たちの牛久市が精神障害者にとって少しでも住みよい街になるよう働きかけを行っています。毎月の定例会で、お互いの体験を話し合うとともに、病気や福祉制度などの施設を見学したり、ほかの障害者団体とも協力して、精神障害者に対する理解と支援を求めて、国や県や市および地域に働きかけています。ときには、親睦会ほか、スポーツその他のレクリエーション活動を行い、みんなで活力を養います。

問い合わせ ほっとピア牛久の会(遠藤) ☎ 873-0080 ホームページ <http://www.ushiku-shimin.jp/ucyycv/index.htm>

住井するゑとその文学の里(二十二)

―牛久沼のほとり―

牛久市文化財保護審議委員

栗原 功

権藤成卿・武者小路実篤・風見章・犬田卯・橘孝三郎・今東光

―彼らが農本主義団体『日本村治派同盟』を結成―

明治時代の中期に幸徳秋水らが『原始回帰』思想を唱えて体制批判（既存の国家体制を否定してその打破を目指すこと）を行った。

原始回帰思想とは、『国家の体制の根幹を原始時代における農業中心に回帰』させることを目指すものであった。

この原始回帰思想による体制批判は、大正から昭和にかけては権藤成卿や橘孝三郎らによって展開されていた。

橘孝三郎は現在の水戸市の出身で、農本主義者であった。農本主義とは、農業および農村社会を国の本とする考え方だ。

橘の原始回帰思想と農本主義は、農民農地農村の解放を目指す犬田卯と共通する部分があった。農村恐慌の中で昭和6年（19

31年）に入ると、農本主義論者の間で、大同団結の気運が大いに高まった。彼らは、同年11月に東京・神田区の一ツ橋教育会館において、日本村治派同盟の第1回創立発起人会を開催し、宣言文、標語、規約、行動、綱領の決議を行った。発起人は、農民自治会の下中

弥三郎、大地に立つ社の加藤一夫、農村共働学校の岡本利吉、後で農民協議会を作った長野朗、政法大学教授で農学博士の小野武夫、『文明の没落』『土に還へる』の著者室

伏高信、東京農業大学教授沢田五郎、今関寿磨、高須芳次郎、辻潤、土田杏村、津田光造、口田康信、矢部周、古谷栄一、江原源九郎、雨谷菊夫、宮越信一郎、山川時郎、村井弘祐、自治学会の権藤成卿、新しき村創設者で作家の武者小路実篤、全国農民芸術連盟の犬田卯、今東光（春聴）、後で代議士になった森田重次郎、愛郷塾塾主橘孝三郎、代議士風見章の27

人であった。風見章は茨城県豊田郡水海道駅3番地（現常総市）の出身。風見と犬田は同郷の好で、犬田は風見章の『章』をもらって長男に命名した。風見は後に第一次近衛内閣の書記官長（現在の官房長官にあたる）、第二次近衛内閣の司法相を歴任した。書記官長時代の風見は、背広の腰に汚れた手拭いをぶら下げて歩くような、素朴で飾らない人柄が親しみを持たれ

『野人輸長（書記官長を指す）』と呼ばれて、近衛内閣の一躍人気者となった。『日本村治派同盟』は、当時中国で推進されていた郷村建設運動を模範にした団体で、杉山元治郎らがこれより少し前の大正11年（1922年）に創立した左翼系の日本農民組合とは、基本理念および活動方向が全く異なっていた。

その日本村治派同盟の加盟者の顔ぶれは、農本主義者、思想家、評論家、学者、作家、代議士などで、各々の主義主張には、もとより大きな相違があった。例えば、森田重次郎は『吾等日本民族は天皇を中心として一団となり…』と言うのに対して、犬田卯は『われわれは支配搾取なき国際的協同自治社

会の建設を目的とする』ときっぱり言い切っていたのだ。



「日本村治派同盟行動綱領原案」
橘孝三郎が書いた。

―犬田家保存―



成人式を迎える皆さん、 「悪質商法」があなたを狙っています！

20歳を迎えると自分の判断で契約できるようになります。いったん契約が成立すると原則として契約を取り消すことができません。そのため契約に慣れていない皆さんを狙って、次のような「悪質商法」の罠が待ち構えています。

- ①キャッチセールス…路上でアンケートなどを装い、声をかけて店に連れて行き、高額なエステや化粧品などを契約させる。
- ②アポイントセールス…電話をかけてきて巧みに誘い出し、会員権や語学ソフトなどの契約をさせられる。
- ③デート商法…出会い系サイトでメル友などになって近づき、高額な宝石などを売りつける。
- ④マルチ商法…友達を誘って商品を売ればマージンが入ると誘われ、高額な商品を購入してしまう。

またインターネットを利用した詐欺被害も若者に多く、注意が必要です。20歳を機に契約についての知識を身に付け、被害に遭わないようにしましょう。また、被害に遭ってしまったら、一人で悩まず身近な人や消費生活センターに相談しましょう。

問い合わせ 牛久市消費生活センター ☎830-8802 FAX830-8803
相談日：月・水・金曜日(午前9時～午後4時)



旬・菜・人

降り積もる雪のような無数の小花

牛久の旬の農作物と生産者
を紹介します

室町時代の書物にも出てくる雪柳。真っ白な雪がしなやかにカーブを描く柳を覆っているように見えることから、この名前が付けられました。丈夫で土壌を選ばない、大変人気のある花木です。最近では、ピンクの品種も。



小坂町の岡見晃さん、たか子さんご夫妻に伺いました



花好き同士がめぐり合い結婚したというお二人は、30年近くさまざまな花に取り組んできました。現在はJA花卉生産部会の仲間と、雪柳と小菊を作っています。

晃さんのモットーは「最高のものを目標に」。牛久では無理と言われた花も、書物を熟読し、各地の研究所を訪ね歩いて、見事に咲かせてしまいます。そんなご主人に、たか子さんも尊敬のまなざし。待ったなしの開花の時期に合わせて、夜通し出荷準備をすることもあります。ご夫婦仲良く二人三脚で頑張っています。

問い合わせ 市農業政策課 ☎873-2111内線1521

受章おめでとうございます

話題 街にひろう

平成19年秋の叙勲



瑞宝単光章
木村忠夫さん
(元牛久市消防団長)



瑞宝双光章
宮下春男さん
(元通産検査所部長)



瑞宝単光章
大場他人蔵さん
(元海上保安官)



瑞宝双光章
細山田充利さん
(元警視庁警部)



瑞宝双光章
三浦登記夫さん
(元1等海尉)



瑞宝単光章
那須健二郎さん
(元東京消防庁消防司令長)



瑞宝単光章
永山隆夫さん
(元東京消防庁消防司令補)



瑞宝単光章
木村道夫さん
(元東京消防庁消防司令補)

第9回危険業務従事者叙勲

子ブタはオオカミを殺したのか？

牛久小小学校で裁判員制度について考える授業

物事に対して多面的に見る目を養おうと11月30日、牛久小小学校(栗山睦男校長)で「弁護士さんと一緒に裁判員制度について考える授業」が行われ、同校の6年生86人が模擬裁判を傍聴した後、グループディスカッションを行いました。

この日は、茨城県弁護士会の「市民のための法教育委員会」の委員11人が参加。弁護士や児童が裁判官、検察官、弁護人、被告人に扮して模擬裁判を行いました。題材は、オオカミが子ブタの家の暖炉で煮立てたお湯の入ったなべに落ち、やけどで死んでしまったというもの。子ブタがオオカミを殺すつもりでお湯を沸かし誘い出したのか、それとも、たまたまオオカミが侵入してきたときにお湯を沸かしていたのかが争われ、検察官や弁護人、被告人などの話を聞いて、誰の話が信用できるか、できないかを判断し、子ブタが有罪か無罪かを話し合いました。授業を受けた山本春美さんは「どちらの意見を信用していいかわからない。判決を下すのは難しいと思います」。弁護士の関健太郎さんは「意見交換が活発で、おもしろい意見が多かった」と話していました。



これからも仲睦まじく

牛久市合同金婚式

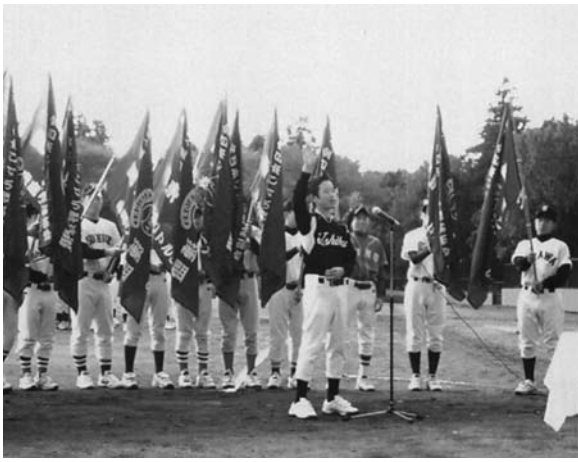
結婚50年を迎えた夫婦をお祝いしようと牛久市社会福祉協議会主催の合同金婚式が11月25日、市総合福祉センターで行われ、金婚式を迎えた夫婦53組が出席しました(下写真)。市内では今年、129組の夫婦が金婚式を迎えました。

この日は、夫婦一組ずつ写真を撮った後、式典が催され、牛久市社会福祉協議会会長の池辺勝幸市長は、戦後復興を支えてきた苦勞

をねぎらいながら「今後も安心して暮らせるまちづくりを進めていきたい」とあいさつ。出席者代表の高橋忠雄、きよ子ご夫妻は謝辞の中で「これからも子どもたちや地域のために微力ながら参加し、安心できる地域づくりに協力したい」と抱負を述べました。

今回金婚式を迎えた方々が結婚したのは昭和32年。この年には、岸内閣誕生、50000円札の登場、東京タワー建設開始などがありました。

リトルリーグ創立30年を祝って



硬式少年野球リトルシニア(中学生)の「第15回牛久杯選抜大会」は、牛久リトルリーグ創立30周年記念大会として、11月17日・18日に牛久運動公園野球場ほか4球場で開催されました。

この大会は、秋季関東大会に出場した浦和チームのほか、県内12チーム(牛久、取手、守谷、つくば、竜ヶ崎、土浦、友部、鹿島、大野、水戸、水戸東、勝田)の計16チームが出場し、トーナメント戦で行われました。



大会は、茨城県勢が頑張り、勝田チームが土浦チームを逆転で下し、栄えある優勝を飾りました。牛久チームは惜しくも優勝した勝田チームに1回戦で敗れました。※高校野球で活躍を目指す野球好きの小学6年生、中学生の皆さん、一度牛久リトルシニアのグラウンドをのぞいてみませんか。

お問い合わせは、牛久リトルリーグ野球協会事務局(津脇) ☎872・7376、または監督(豊島) ☎872・1985まで。

いつもお仕事

ご苦勞さまです



11月21日、勤勞感謝の日を目前に、私立牛久幼稚園ゆり3くみの園児が牛久市役所を訪れ、交通安全課の交通安全教化員へプレゼントを贈りました。

園児たちは、「いつも交通安全教室をしてくれてありがとうございませう」と書いた手作りのカードと折り紙で作った花の鉢植えをプレゼントしました。

第33回行政区対抗パパさん野球大会

優勝 刈谷行政区



準優勝 第八岡見行政区



第3位 上町行政区、緑ヶ丘行政区

<10月1日～21日、牛久市内野球場

15 チーム参加>

各種少年野球大会

○スポーツチャンピオンフェスティバル2007

少年野球大会

優勝 奥野ライナース

準優勝 牛久中根サンダース

第3位 刈谷イーグルス

平成19年度茨城県武道フェスティバル 少林寺拳法大会

最優秀賞…鴻丸佳位(一般単独演武の部)

優秀賞…中山和子・中山美和(一般女子組演武の部)

優良賞…尾崎諭司(一般単独演武の部)、北沢澄絵・

北沢裕大(親子の部)、伏見美峰・伏見鳳李(親子の部)、谷中辰弥・金山征矢(小学生自由組演武の部)

<11月25日(日)、茨城県武道館>(敬称略)



○取手市近隣少年野球大会

優勝 刈谷イーグルス

○つくば市長杯少年野球大会

第3位 牛久中根サンダース

○土浦市長杯少年野球大会

第3位 刈谷イーグルス

○美浦村少年野球大会

第3位 奥野ライナース



陽がのぼり未来輝く春を待つ
田宮 岡村さん
柿届く二人暮しに又とどく
さくら台 二国さん
じいさんは入歯はづして薬飲む
ペンネーム 夢追人さん

短歌・俳句・山柳コーナー

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

南・犬塚さん



ちょっと
休憩
ばれいく

皆さんのお便りから

牛久小さな旅

女化町界隈かいわい

—牛久版プロフェッショナル 仕事の流儀—

広報うしく市民特派員 齋藤さいとう 重じゅう

女化を歩くと家の周りをよく整えた家を見掛けます。豊かな農村生活です。家の周りは菜園になっていて南向きの庭には花が栽培され、家を巡ると北側は屋敷林(敷地の北西側に竹や杉、ケヤキを植え、風や雪から家を守る役割を果たして)おり、冬は暖かく夏は涼しい気温調整の役目や、身近な生物の生息地、木材や建材として利用するなどさまざまな利用効果がある)となっています。

身の周りですべて得ることのできる環境を、使い勝手のよい風景と呼ぶのでしょうか。その風景を維持するためには、勤勉な労働が必要でしょう。かつて日本の農村社会はどこもそうでした。都会人にも郷愁を誘う農村集落を残してもらいたい。それを維持・経営し、食糧を生産する人達を心から応援しなくてはなりません。



気温調節の役目もある生け垣

女化町に農業技術の道のプロのお宅を訪ねました。高松求さんご夫妻です。土いじりや野菜の作り方、これから畑仕事をと考えている人に優しく「農」を伝授いただけられるでしょう。最初に目に入るの美しい竹林と生け垣です。高松さん宅の地続きに平坦な竹山があります。空掘りのような排水溝と屋敷が分けられ、昔は畑だったところを新規造成して竹林にし、作業はしやすく安全に遊びもできる理想の竹林といえます。その特徴をみてみましょう。



きれいに整えられた竹林

周囲に人の背丈ぐらいの生け垣が回され、竹は全て6〜7m高に先端が落とされ、そろえられています。竹はまばらで竹林の向こう側が丸見えです。11月から翌年3月の間は竹林一面が緑肥小麦で青々となっているのです。

また、竹林内は倒れた竹や切り株は全く見えず庭園のような清らかさを味わうことができます。竹だけを利用した広い(60アール)日本庭園、竹林公園の趣そのものです。タケノコのブランド名「かぐや姫の子」で生産・販売をし、季節には近くの幼稚園児でいっぱいとのこと。文化的景観の保存に配慮したくなります。

さて本題の「農」について、①農業機械の利用を軸に、深耕と全面

鎮圧を基本技術とし、さまざまな農作業機器は廃品を利用して自作をし、作業精度を高めています。肥料は緑肥とEMぼかしを使い化学肥料は極少量のみとし、除草剤をはじめ農薬はなるべく使用しないとのこと。②収穫物は良品で標準収量を越える量を生産し自立経営を目的とする、また経営コンセプトは「価格、品質の両面で輸入食糧に負けない生産ができる農業(林業)をし続ける」と言いきっています。

除草技術については、試行、改良しながら耕耘、碎土、畝立て、播種の各段階で作業精度を高め、耕耘は深く荒く、碎土は上層5cmくらいを細かく丁寧に、そして全面鎮圧、播種は均一にするのとこの「機械の使い方を覚えれば高齢者でも十分にやっています」と、高松さんはプロ農家として、自信をもって話していました。誠に計算し尽くした高精度農業といえます。「仕事の流儀はいつでもどうぞ」と笑顔で応えてくれました。

なお、女化町集落の中心には「女化神社」(龍ヶ崎市駒馬町女化)があり祭礼の初午は3月19日(水)。植木の市がたちます。

暮らしの情報

うしく防災ワールド

くみんなで進めよう！

我が家の防災対策

日時 1月20日(日)午前10時～午

後0時30分(午前9時15分開場)

場所 市中央生涯学習センター文

化ホールほか

内容 ①講演「茨城県南部地震に

備える地域と我が家の防災対

策」、講師 山村武彦氏(防災シ

ステム研究所所長)講演の時間

は、午前10時～11時30分ごろ。

②防災用品展示・販売ほか

対象 市民および防災関係機関

入場料 無料

問い合わせ 市交通防災課 ☎87

3・2111内線1681～1

682

新年賀詞交換会にご参

加を

平成20年の新年賀詞交換会は、

市内の各界で活躍されている方々

が、それぞれの立場で抱負を語り、

意見の交換を行うとともに、市の

発展を図っていくと毎年行ってい

るものです。市民の方なら、ど

なたでも参加できます。

日時 1月10日(木)午前11時～

(午前10時30分～受け付け)

場所 市中央生涯学習センター多

目的ホール

参加費 3000円

問い合わせ 市総務課 ☎873・

2111内線1014

心身障害者扶養共済制

度の改正

平成20年4月1日から、心身障

害者扶養共済制度が改正される予

定です。この制度は、心身障害者

の保護者の相互扶助の精神に基づ

き、保護者が生存中に掛金を納付

することにより、保護者がお亡く

なりになった場合などに、障害者

に終身年金を支給する任意加入の

制度です。

今回の改正点は、平成20年4月

1日以降の掛金、弔慰金、脱退一

時金の金額です。既に参加されて

いる方の掛金も見直されます(平

成20年1月中旬に新規加入手続きが

完了した場合は、既に参加されて

いる方と同じ掛金となり、改正後

の新規加入の方との掛金額とは異

なります)。

詳しい内容については、厚生労

働省のホームページでご確認ください

さい。なお、手続き窓口は、市社

会福祉課(☎873・2111内線

1712)となります。

問い合わせ 独立行政法人福祉医

療機構共済部扶養保険課 ☎0

3・3438・0221

アルコール健康相談

牛久市ではアルコールに関する

悩みを抱えている方やそのご家族

の相談をお受けしています。予約

の必要はありません。当日、直接

会場にお越しください。

日時 1月19日(土)午後1時30

分～午後3時30分

場所 市保健センター

相談担当 保健師、断酒会員(希

望者)など

※右記日程以外でも、随時相談を



ブリアントヴィルうし

ブク開催中

昨年12月1日に点灯されたイル

ミネーションは、新年を迎え、新

たな装飾を行いました。ぜひご来

場の上をご覧ください。

期間 2月14日(木)まで※点灯時

間は午後4時～午前1時

場所 牛久駅東西口広場および

シャトー通り

イベント 1月6日(日)には、牛

久スタンプ会の40周年記念イベ

ント(大抽選会)があります。

問い合わせ ブリアントヴィルう

しく実行委員会(市商工観光課

内) ☎873・2111内線2

551～2552

問い合わせ 市社会福祉課 ☎87

3・2111内線1711～1

712



小学生議会(模擬議会)の傍聴について

小学生議会を開催します。これは、今世紀を担っていく小学生に、地方自治の仕組みを学び、市の政策決定の過程や市議会の運営方法などを体験し理解してもらうために開催するものです。

市内の各小学校から2人ずつの生徒が模擬議員として質問します。どなたでも傍聴できますので、ぜひご参加ください。

日時 1月22日(火)午後1時30分
開会

場所 市議会議場(市役所本庁舎4階)※傍聴は5階になります。
問い合わせ 市市民活動課 ☎873・2111 内線1631

国際交流サロンイベント

「タイ語で話そう(第2回)」
ภาษาไทยพูดภาษาไทย

タイの方とお話したり、簡単なタイ語を習ってみませんか?

日本語でもOKです。

日時 1月20日(日)午前10時〜正午

場所 市役所分庁舎第1会議室
(2階)

定員 30人※先着順。
参加費 無料

申し込み方法 電話、FAX、またはEメールで左記までお申し込みください。

申込締め切り日 1月15日(火)
※託児あり(予約制)。

申し込み・問い合わせ 牛久市国際交流協会事務局(市市民活動課内) ☎873・2111 内線

1633 FAX 873・2512
Eメール sister@city.ushiku.ibaraki.jp

フリーマーケット出店募集

第80回うしくゴッポ市

日時 2月10日(日)午前10時〜午後3時

場所 中央生涯学習センター駐車場

申込受付日 1月15日(火)〜※定員になり次第締め切ります。

定員 約40区画
出店料 2000円

※個人、グループ、プロ、アマチュアは問いません。初めてのの方も大歓迎。奮ってご参加ください。

問い合わせ 市商工観光課 ☎873・2111 内線2551

献血にご協力ください

あなたの献血で助かる命があります。一人でも多くの皆さんのご協力をお願いします。

日時 1月23日(水)午前9時30分〜午後3時30分(お昼の時間帯も実施します)

受付場所 市保健センター1階ロビー

問い合わせ 市健康管理課 ☎873・2111 内線1742

障がい者なんでも相談

身体障害者相談員・知的障害者相談員が相談に応じます。お気軽にご相談ください。予約は不要です。

相談日 1月11日(金)午前10時〜午後3時

場所 市役所本庁舎第6会議室(4階)

問い合わせ 市社会福祉課 ☎873・2111 内線1712



図書館 1月の予定

◎1月の休館日

全館休館日…1日(火・祝)〜3日(木)、15日(火)、28日(月)
奥野・三日月橋生涯学習センター図書室のみ休館日…7日(月)、21日(月)

◎映画上映会…27日(日)午後2時

図書館行事のため、日程が変更になりました。
「僕の彼女を紹介します」(洋画・字幕版)

◎牛久おもちや病院(毎月第3日曜日午前10時〜正午)…20日

◎おはなし会

*おはなしよんで(毎週水曜日午後2時)…9日・16日・23日・30日

*おはなし会(毎週土曜日午後2時)…12日・19日・26日

*うさちゃんきいて(毎月第3金曜日午前10時30分)…18日

*おはなしとんとん(毎月第2日曜日午前11時)…13日

問い合わせ 市中央図書館 ☎871-1400



お正月太り解消!

やさしいエアロビクス

好評につき、第1・第3月曜日開催中のエアロビクスを期間限定で1月から3月まで開催します。初めての方でも参加できる内容です。新年、エアロビクスからフィットネスライフをスタートしましょう。

日時 1月7日・21日、2月4日・18日、3月3日・17日の各月曜日、午前10時〜10時45分

場所 牛久運動公園体育館サブアリーナ

持ち物 運動に適した服装、シューズ、飲み物、タオルなど

利用料 市内の方310円、市外の方470円(お得な回数券11回分もあります)

問い合わせ 牛久運動公園体育館 トレーニング室 ☎ 873・2486 内線16

ソフトテニスを体験しよう!

小学生体験教室

牛久ソフトテニススポーツ少年団では、ソフトテニスが大好きな子どもたちが、毎週日曜日に元気に活動しています。このたび、小

学生ソフトテニス体験教室を開催します。

日時 2月3日・10日・17日・24日の各日曜日、午前9時〜正午

場所 牛久運動公園「森のテニスコート」

対象 小学生

参加費 無料

申し込み方法 直接会場へお越しください。運動のできる服装でご参加ください。

問い合わせ 牛久ソフトテニススポーツ少年団事務局(小松原) ☎ 090・8849・5364

健康に良い太極拳の体験講座

日時 1月17日(木)・24日(木)午後1時30分〜3時

場所 奥野生涯学習センター多目的ホール

講師 NPO法人日本健康太極拳協会師範 行木博子氏

対象 どなたでも参加できます。参加費 無料※運動できる服装でお越しください。

主催 牛久市体育協会うしく太極拳の会

問い合わせ 牛久市体育協会事務局(牛久運動公園体育館内) ☎ 873・2486

第26回市民硬式テニス教室

日時 2月3日(日)・10日(日)・11日(祝)・17日(日)の4回。午前8時受け付け、初日の午前8時30分に開会式。予備日は2月24日、3月2日。

場所 牛久運動公園サンシャインテニスコート5〜7コート。

対象 市内に在住、在勤、在学の硬式テニス初心者・初級者

定員 一般30人、ジュニア10人

参加費 2500円(当日徴収)

申込受付期間 1月4日(金)〜20日(日)

主催 牛久市体育協会硬式テニス部

申し込み・問い合わせ 牛久市体育協会事務局(牛久運動公園体育館内) ☎ 873・2486

第15回牛久市体育協会ヘルシーボール大会

大きく柔らかなアーモンド形のヘルシーボール。ルールは簡単で子どもから大人まで楽しめます。

日時 2月24日(日)午前8時30分〜正午

場所 牛久運動公園体育館

対象 1チーム5〜10人の構成で

①一般男女混合②一般男子③一般女子④子供の部(小学生)を募集します。

定員 70チームになり次第締め切ります。

参加費 1チーム1000円※体育館用運動靴をご持参ください。

申し込み方法 1月31日(木)必着で、チーム単位で申込用紙に記入し、参加費を添えてお申し込みください。用紙は牛久運動公園体育館窓口にあります。

申し込み・問い合わせ 牛久市体育協会事務局(牛久運動公園体育館内) ☎ 873・2486

かがやき展

市内小中学校の特別支援学級に学ぶ児童生徒たちの作品展です。発想豊かな創作の数々を展示します。

日時 1月18日(金)〜20日(日)

場所 エスカード牛久・イズミヤ2階インナーモール

問い合わせ 牛久市教育研究会特別支援教育研究部(廣田) ☎ 872・0310(牛久一中)

森においでよ!

牛久自然観察の森・1月のイベント案内

特に明記していないものは予約不要、参加無料です。当日ネイチャーセンターにお越しください。

★四季のガイドツアー

日曜日と祝日の午後2時～3時

❖レンジャーが森をご案内します。初心者向けです。

❖1月は6日(日)、13日(日)、14日(祝)、20日(日)、27日(日)に実施します。

★牛久ネイチャーフォトクラブ展示会

8日(火)午後～19日(土)午後3時 (開園日のみ)

❖力作揃いの展示会です。ぜひお越しください。

★しぜんっこくらぶ

14日(月・祝)午前10時～午後1時

「新春おもちつき大会・ならせもち作り」

❖2歳以上の幼児と保護者対象。事前予約が必要です。

4日(金)午前9時から電話で受け付け。先着25組。

❖材料費(大人500円、こども200円)が必要です。

★バードウォッチング

(協力：牛久とりの会)

20日(日)午前9時～11時

❖初心者でも楽しめる探鳥会です。お持ちの方は双眼鏡をご持参ください。無料貸し出しもあります。

★森に巣箱をかけよう

(協力：牛久とりの会)

20日(日)午後0時30分～午後3時

❖森の巣箱を交換したり、中身を観察しませんか? 4日(金)午前9時から電話で受け付け。親子先着12組。

★竹細工同好会(毎月第2土曜日)

12日(土)午前10時～午後3時

❖問い合わせ：羽田 ☎873-7219

★こころ絵日記の会(毎月第3水曜日)

23日(水)午前10時～正午

❖問い合わせ：羽田 ☎873-7219

定期利用団体

2月2日(土) 中央生涯学習センターで開催の『うしくサイエンスフェスタ2008』にブース出展します!!

開園時間：午前9時～午後4時(入園無料) ※1月末まで冬期時間になります。
休園日：1月1日(祝)～1月3日(木)、7日(月)、15日(火)、16日(水)、21日(月)、28日(月)

〒300-1212 牛久市結束町489-1 ☎ 874-6600 FAX 874-6812

Eメール kansatsu@city.ushiku.ibaraki.jp

ホームページ http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/kansatsu/index.htm

今月のおすすめ「冬芽観察ラリー」実施中です。ネイチャーセンター受付にて参加用紙をお配りしています。ひなたぼっこしながら、冬の森を歩いてみませんか。暖かい服装でお越しください。おまちしています。

江 戸 流 手 打 ち そ ば 講 習 会

日時 2月3日(日)・16日(土)、

3月16日(日)・30日(日)の4回

場所 市中央生涯学習センター調

理実習室

内容 初心者向け手打ちそば基本

技術の習得

対象 市内に在住・在勤の方

定員 午前の部15人、午後の部15

人※定員を超えた場合は抽選となり
ります。

参加費 4回分で5000円(会

場費分担、材料費など実費)

申し込み方法 往復はがきに郵便番

号、住所、氏名、電話番号、午前

または午後の希望を記入して、「〒3

00-1286牛久市小坂町223

5-1江戸流手打ち蕎麦の会茨城

支部宮本知由までお送りください。

申込締め切り日 1月15日(火)

問い合わせ 宮本 ☎875-1027

常 陽 銀 行 年 金 無 料 相 談 (要予約)

日時 1月8日(火)、2月7日(木)

午前10時～午後3時

場所 常陽銀行牛久支店

問い合わせ 常陽銀行牛久支店 ☎

872-5112

わが街の木

冬の陽射しにキラキラ光る

シラカシ(ブナ科)

「堅」と「木」で「樫・カシ」と読みます。堅くて丈夫な特徴を生かし、鋸や鎌などさまざまな器具材として使われてきました。材色が白っぽいのでシラカシといいますが、樹皮は灰黒色なのでクロカシとも呼ばれます。カシ類でも寒さに強く、関東地方を代表する常緑広葉樹で農家の防風林によく見られます。冬でも青々とした細身の葉を茂らせ、陽光を暖かく照り返しています。ドングリの帽子の環状模様も見事です。



「牛久駅東口広場、田宮東ふれあい通りほか」、資料提供：NPO法人うしく里山の会(巨木リサーチ)

問い合わせ 市緑化推進課 ☎ 873-2111 内線1511

今年も、そしてこれからも

平和の尊さを語り継ごう

く牛久市平和の集い



戦争の悲惨さ、平和の尊さを次の世代に語り継ごうと12月8日、市中央生涯学習センター文化ホールで「牛久市平和の集い」が開催されました。

市では、夏休み期間中に市内の中学2年生が「中学生平和使節」として広島市を訪れ、原爆の被害や戦後の復興について学んでおり、今年度で3回目の実施。今回は25人の生徒(上写真)が、平和記念資料館を訪れたり、被爆者の体験談を聞いたりして戦争について学び、一人ひとりレポートをまとめ、その日の平和の集いで発表しました。生徒たちは、戦時中の生活の様子や原子爆弾による被害、現在も残る戦争の跡などについて発表し、自分たちと同年代の少年少女たちが軍需工場へ動員されたことや原爆で半径2km以内の家は全壊、全焼したこと、爆風で飛び散ったガラスの破片が体の中に入ってしまい、現在でも破片を取り除

く手術を受ける人がいることなどを、図や写真を使って分かりやすくまとめ、大きなスクリーンに映し出して説明しました。発表した牛久第二中学校の吉田友哉さんは「戦争が多くの人の体と心に深い傷を残したことを知った。そんな中でも広島が復興を遂げていくことが印象に残った」と語り、発表を聞いた70歳代の女性は「とても素晴らしい発表で涙が出た。学生はもちろん大人にも聞いてほしい内容だった」と話していました。

この日はそのほか、NHKの合唱コンクールで銅賞を受賞した牛久一中混声合唱団と全国大会で金賞を受賞したことのある土浦都和混声合唱団が「百万本のバラ」などを合唱し、見事なコーラスを披露。また、昨年引き続き、世界各地の紛争地や災害による被災地などで医療支援活動を続けている医師の桑山紀彦さんが、世界各地で出会った人々を、歌と語りと映像で紹介する「地球のステージ」を公演しました。桑山さんは「平和を考えることは、牛久のやさしいまちづくりにつながる。平和の集いを今後も続けていってほしい」とエールを送りました。



牛久一中混声合唱団と土浦都和混声合唱団による合唱



戦争の悲惨さを歌った詩を朗読

平成20年1月1日(968)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

☎029-873-2111 FAX029-873-2512

100%再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。